

あなたは、日頃から災害に備えていますか？

近年、全国各地で線状降水帯等による豪雨や台風等の災害が、多く発生しています。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。しかし、災害が発生した際に自身や家族の安全を守り、被害を最小限に抑えるための備えはできます。今月号では、これから台風の発生が多くなる時期に向けて、一人一人ができる防犯行動を紹介していきます。家族で防災に関する情報を共有するとともに、万が一、災害が発生した際に自分や家族の大切な命を守るため、自分たちでできる防災対策を考えてみませんか？

平成 25 年台風第 18 号によって崩落した県道松屋河原市線の道路

わたしの夢、語ります

渡辺 百莉 さん 美浜西小学校 6年 (日向)

私の大きな夢

私の将来の夢は、プロレスラーになることです。理由は、小学1年生の時に見た試合で、リング上の選手たちが闘う姿や喜ぶ姿で、見ている人たちを熱くさせているのがかっこよくて、私もプロレスラーになりたいと思ったからです。

プロレスラーになるために、2年生から空手を習っています。空手の蹴りや受け身が、プロレスに役に立つからです。また、休みの日には、ランニングや上体起こし等、体力をつけるトレーニングを頑張っています。

いつか絶対、女子プロレスラーになって活躍して、プロレスを見ている人たちを熱くさせたいし、チャンピオンになって「女子プロレスと言え、この人!」と言われるようなプロレスラーになりたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2025年8月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 台風等の風水害に備えましょう
- 6 まちウォッチング  
浜開き式 / コウノトリが町に飛来 / 3校合同「美浜の課題調査」他
- 8 まちのニュース  
社会を明るくする運動キャラバン隊 / 人権擁護委員に感謝状と委嘱状を伝達 他
- 10 戸籍に記載する予定の氏名フリガナを通知ハガキでご確認ください
- 11 美浜町職員募集
- 12 みはまのまなび通信 Vol.2
- 13 美浜発電所の状況について
- 14 情報BOX  
イルカの出没に注意してください / はあとびあ改修工事のお知らせ 他
- 20 すこやか放送局
- 21 ふるさと昔よもやま話159／文芸欄
- 22 ハートフル広場  
はじめてバスデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 24 ぐらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



7月7日、8日に、美浜中学校で行われた赤ちゃん抱っこ体験です。

この体験は、中学3年生を対象に赤ちゃんやその保護者と触れ合うことで、乳児の発達や育児について考えるきっかけにしておうと美浜中学校と町が実施したものです。

生徒たちは、保護者等からの助言を受けながら赤ちゃんを抱きかかえ、命の尊さを感じていました。

防災の基本三原則を  
知っていますか？

防災の基本三原則とは「自助」「共助」「公助」のことをいいます。風水害や地震等の自然災害の被害拡大を防ぐには、国や自治体からの支援（公助）だけでは限界があり、自分の身は自分で守ること（自助）が重要であるとともに、地域や近隣の人が協力して助け合うこと（共助）が必要となります。

防災の基本

- ・自分の命は自分で守る **自助 = 7割**  
非常食・日用品の備蓄、家族での防災会議、避難経路の確認 等
- ・地域の安全はみんなで守る **共助 = 2割**  
自主防災組織の設立、避難行動要支援者への支援 等
- ・町のインフラ整備を進める **公助 = 1割**  
避難所の設営、救援物資の配布、避難路の整備 等

まずは、自分で自分の命を守る準備が必要になります

避難の基本

災害の種類によって避難する場所を確認する

1. 気象情報を確認し、行動する目安をつくろう
2. 家族や知り合い、親戚に避難場所を伝えよう

避難とは「危険な場所から安全な場所に移動する」ことで、安全な場所にいる人はむやみに避難する必要はありません。

町では、警戒レベル3（高齢者等避難）や警戒レベル4（避難指示）を発令した場合、町の指定避難所を開設します。また、災害の状況に応じて、町と地区の協議により一時避難所（地区集会所）を開設します。  
開設される一時避難所は、災害の状況によって異なるため、町がお知らせする情報を戸別受信機や防災アプリ等で確認し、適切な避難を行ってください。

防災対策について家族で話しましょう！



避難場所や経路の確認、非常持ち出し品・備蓄品の準備はできていますか？

これから台風の発生が増える時期を迎えます。台風による大雨や局地的な豪雨により、災害が発生する前に、日頃から備えておくことが大切です。町が発行している「洪水・土砂災害ハザードマップ」等を確認し、お住まいの地域の危険な場所を調べ、家族や地域の方と避難場所や避難する道順を話し合しましょう。

災害発生時に備えて  
持ち出し品や備蓄品を準備しておきましょう

災害発生時に備えて家庭での備蓄や持ち出し品の準備が必要です。令和6年に各世帯へ防災リュックを配布しております。家族に必要な持ち出し品や備蓄品を確認し、万が一に備えましょう。

非常持ち出し品（例）

- 飲料水・非常食
- 常用薬（お薬手帳）
- 救急セット
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯、乾電池
- 衣類（下着、靴下等）
- 貴重品
- ヘルメット

※その他にも必要な用品があります。詳しくは、美浜町防災ハンドブック等をご覧ください。

- 1 自宅は安全な場所にある？
- 2 近くの避難場所はどこにある？
- 3 住んでいる地域の危険な場所は？
- 4 避難所までのルートは？
- 5 子どもやお年寄りはどうやって避難する？
- 6 非常持ち出し品や備蓄品の準備は？



気象情報・防災情報はさまざまな媒体で発信しています

災害情報は、町や気象庁等からさまざまな手段を用いて情報の伝達を行います。噂や誤報に惑わされず、正しい情報を収集してください。

<p><b>町役場ホームページ</b></p> <p>避難所の一覧やハザードマップ等の防災情報を確認できます。</p>	<p><b>美浜町防災アプリ</b></p> <p>町からの防災情報をお持ちの携帯から取得することができます。</p>	<p><b>戸別受信機</b></p> <p>町から貸与された戸別受信機から防災情報等が放送されます。</p>
<p><b>緊急速報メール（エリアメール）</b></p> <p>専用の警報音でお知らせし、自動的に画面に表示されます。 ※原則、自動的に受信します 詳細は携帯電話会社へお問い合わせください。</p>	<p><b>気象庁キキクル</b></p> <p>気象庁が管理・運営するホームページです。災害の危険度の状況が確認できます。</p>	<p><b>福井県河川・砂防総合情報</b></p> <p>県の管理・運営するホームページです。河川水位や雨量、河川カメラが確認できます。</p>

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 危機管理対策室(担当・真田) ☎32-6716

警戒レベルによって防災行動は変わります

災害発生の恐れがある時、町からは警戒レベルに応じて避難情報を発令します。自分の身を守るために、各レベルの内容を確認し、適切な行動をとってください。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル1	<b>災害への心構えを高める</b> 災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)
警戒レベル2	<b>自らの避難行動を確認</b> 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨・洪水注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル3	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備をしましょう。	高齢者等避難 (町が発令)
警戒レベル4	<b>危険な場所から全員避難</b> 速やかに洪水避難ビル(指定緊急避難場所)や近くの高い場所、自宅内の2階以上等、高い場所に避難しましょう。	避難指示 (町が発令)
警戒レベル5	<b>命の危険 直ちに身の安全確保</b> すでに、災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 (町が発令)

↓ スタッフから物件の説明を受ける参加者たち



**空き家と移住者をマッチング  
空家マッチングツアー**

6月22日に、空家マッチングツアーが開催され、参加者が町内各地の空き家を巡りました。  
この企画は、空き家への居住希望者と町内にある空き家のマッチングを目的に、町がNPO法人ふるさと福井サポートセンターに委託して開催したものです。  
参加者たちは、空き家になっている物件や周辺の環境等を確認し、居住イメージを膨らませていました。

↓ 税金について町職員に質問し、説明を受ける児童たち



**ふるさと美浜元気プロジェクト  
3校合同「美浜の課題調査」**

6月26日に、町内の3小学校合同「美浜の課題調査」が町役場やなびあすで行われました。  
同活動は、コミュニケーションスキルの向上やふるさとへの愛着を育むこと等を目的とする「ふるさと美浜元気プロジェクト」の一環で行われたものです。  
各小学校の6年生61人は、町職員等に質問し、町の課題や取り組みについて理解を深めていました。

↓ テープカットを行う関係者たち



**町内海水浴場の安全を祈願  
浜開き式**

7月1日に、(一社)若狭美浜観光協会による浜開き式が、竹波海水浴場等で行われました。  
式には、町や警察、消防、海上保安庁のほか、地元竹波区の関係者等が出席し、玉串を奉納後、テープカットとお神酒・花束・スイカの投海が行われました。  
廣瀬信一観光協会会長は「安全に海水浴場で遊んでもらうために、関係機関と連携していく」と話されていました。



↑ お神酒・花束・スイカの投海

↓ 船上で相撲を取る男衆



**勇壮に夏を彩る  
弁天祭**

7月12日から13日にかけて、弁天祭が久々子で行われました。  
当日は、男衆が宗像神社のご神体を乗せた御神輿を担ぎ、色鮮やかなのぼりを立てた船に乗り込むと、笛や太鼓ではやしを奏でながら海に繰り出しました。  
船上では、男衆が相撲を取って海へ落とし合い、祭りを盛り上げていました。

↓ 白熱した試合を展開する選手たち



**ボールをつないでチャンスをつかむ  
第68回町民バレーボール大会**

7月13日に、第68回町民バレーボール大会が総合体育館で行われました。  
大会には、町内から男子の部5チーム、女子の部3チームの約100人が参加し、息の合ったチームプレーを繰り広げていました。大会結果は次のとおりです。  
男子の部 **優勝** 金山 **準優勝** 松郷 **第3位** 興道寺  
女子の部 **優勝** 松郷 **準優勝** MIX **第3位** 日向

↓ 水田で餌を探すコウノトリ



**幸せを運ぶ鳥が今年もやってきた!  
コウノトリが町に飛来**

春頃から麻生地区や興道寺地区等の水田に、国の特別天然記念物であるコウノトリが飛来しています。  
コウノトリは、古くから幸せを運ぶ鳥等といわれ、縁起が良い鳥と親しまれています。  
コウノトリの生息には、餌となる生き物が豊富で、人が暮らす里山と水田等が繋がった環境が必要なることから、町の自然が豊かで恵まれた環境であることが分かります。

↓ 町の鯖へしことトマトを具材に使った福井県のおにぎり



**鯖のへしことトマトが具材に  
大阪・関西万博でおにぎり販売**

6月11日から7月15日に、大阪・関西万博で鯖のへしことトマトを使ったおにぎりが販売されました。  
同商品は、関西電力(株)の立地地域での新規事業創出の一環で商品化されたもので、象印マホービン(株)が運営する「ONIGIRI WOW!」で販売されました。  
購入者からは「へしこの塩味とトマトの酸味がマッチしていておいしい」と好評を得ていました。



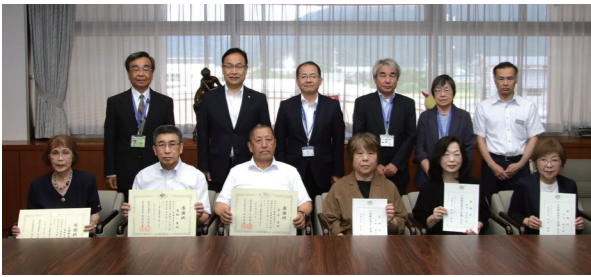
**まちウォッチング  
atching**



人権を尊重するまちづくりを目指して活動

### 人権擁護委員に感謝状の贈呈と委嘱状を伝達

お問い合わせ先  
町住民環境課(担当・津原)  
☎32-6703



↑感謝状を受け取る上登野さん(前列左から1番目)、高橋さん(前列左から2番目)、森本さん(前列左から3番目)と委嘱状を受け取る軍場さん(前列右から3番目)、森田さん(前列右から2番目)、内田さん(前列右から1番目)

7月8日に、多年にわたる人権擁護委員として活動に尽力された方への感謝状の贈呈式と新たに委員にされる方への委嘱状の伝達式が町役場で行われました。

町の人権擁護委員は、町内各小学校における人権教室を開催や、人権週間や各イベント等での啓発活動、声かけ運動を行っています。また、退任された委員の方々は、新しい企画として町内3小学校の4年生に、子どもたちが描いたポスターを基にした人権教室を開催する等、人権意識の向上に大きく貢献

7月8日に、多年にわたる人権擁護委員として活動に尽力された方への感謝状の贈呈式と新たに委員にされる方への委嘱状の伝達式が町役場で行われました。



これからの美浜町をみんなで考える

### 第2回MIHAMA高校生サミット・みんなで考える！まちづくりワークショップを開催

お問い合わせ先  
町まちづくり推進課  
(担当・大道) ☎32-6701



↑活動報告を踏まえて提案をする高校生たち



↑グループに分かれて、意見交換をする高校生たち

7月8日に「第2回MIHAMA高校生サミット」を開催しました。この催しは、令和8年度からスタートする第六次美浜町総合振興計画の策定に向けて、若年世代の意見や提案を計画に反映するとともに、まちづくりへの参画を推進するため、町が開催したものです。

7月8日に「第2回MIHAMA高校生サミット」を開催しました。この催しは、令和8年度からスタートする第六次美浜町総合振興計画の策定に向けて、若年世代の意見や提案を計画に反映するとともに、まちづくりへの参画を推進するため、町が開催したものです。



町の食材を活用し、情報発信を続ける

### 「熟成魚場 福井県美浜町」オープンから10周年

お問い合わせ先  
町産業政策課(担当・浅妻)  
☎32-6706



↑お客様に町のPRをする戸嶋町長(奥)と川畑議長(手前)



↑町の特産品を振る舞う戸嶋町長(右)

6月29日に、株式会社funfunction(ファンファンクション)が運営しているアンテナショップ型居酒屋「熟成魚場 福井県美浜町」が、オープン10周年を迎え、27日に、東京都日本橋の同店で記念イベントが行われました。

記念イベントでは、10周年感謝祭メニューの提供や、町の特産品であるイチゴを使った羊羹や太田蕎麦の振る舞いの他、戸嶋町長や川畑議長ら、町関係者によるおもてなしと町のPRを行いました。



### 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 社会を明るくする運動キャラバン隊

お問い合わせ先  
町住民環境課(担当・津原)  
☎32-6703



↑出発式であいさつをする武藤真樹副委員長

7月1日に「社会を明るくする運動」キャラバン隊の出発式を町役場で開催しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。



↑せせらぎ保育園で隊員から啓発物品をもらう園児たち